

## 第1回一般社団法人日本核医学会社員総会

日 時 理事会 平成 21 年 9 月 30 日 14:00~18:30

場 所 旭川グランドホテル

日 時 社員総会(評議員会) 10 月 2 日 17:00~18:00

場 所 旭川グランドホテル

理事長 遠 藤 啓 吾

会 長 油 野 民 雄

### 議 案

- . 日本核医学会定款および定款細則変更
- . 新役員承認
- . 平成 20 年度事業報告および収支決算報告
- . 平成 21 年度事業計画および収支予算案

． 日本核医学会定款および定款細則変更  
 20 年 12 月 1 日付けで有限責任中間法人から一般社団法人への移行にともなう定款および定款細則の変更．

- . 新役員承認

- . 平成 20 年度事業報告および収支決算報告

#### A. 事業報告

1. 一般社団法人日本核医学会への移行  
 20 年 12 月 1 日付けの法人法の変更に伴い，20 年 12 月 11 日東京法務局に「一般社団法人日本核医学会」への登記変更申請を行い，受理された．

#### 2. 評議員・理事・監事・理事長選挙施行

- (1) 評議員(159名) 21年4月15日締切  
 (有権選挙者数 2993) 4月28日開票  
 (投票総数 1184, 有効票 1169, 無効票 15)  
 5月8日理事会にて 159 名の評議員を選出，推薦評議員 20 名を追加し，10月2日社員総会にて承認

(2) 理事(20名) 21年7月17日締切

理事選出選挙(10名)(有権選挙者数 159)

7月29日開票

(投票者総数 144, 有効票 564, 無効票 1)

理事信任投票(10名)(有権選挙者数 159)

7月29日開票

(投票者総数 134, 有効票 159, 無効票 0)

8月3日理事会にて選出し，10月2日社員総会にて承認

(3) 監事(2名) 21年9月10日締切

(有権選挙者数 159) 9月15日開票

(投票者総数 130, 有効票 260, 無効票 0)

9月30日理事会にて選出し，10月2日社員総会にて承認

(4) 理事長(1名)

(有権選挙者数 20名) 9月30日開票

(投票者総数 17, 有効票 17, 無効票 0)

9月30日理事候補者会にて選出し，10月2日社員総会にて承認

#### 3. 学術総会，春季大会等の開催

- (1) 第 48 回学術総会を 20 年 10 月 24–26 日千葉・幕張メッセにて米倉義晴会長主宰のもとを開催．

- (2) 第 9 回春季大会を 21 年 5 月 9–10 日東京・タワーホール船堀にて主催(大会長：遠藤啓吾)．

- 1) 核医学基礎セミナー

- ・初心者・卒後研修医コース

- ・看護師コース

- ・薬剤師および薬剤調製者コース

2) 核医学専門医教育セミナー

- ・核医学専門医受験者コース

- ・核医学指導医コース

3) PET 研修セミナー

- ・医師・歯科医師コース

- ・診療放射線技師コース

(3) 地方会活動

第 24 回北海道	21 年 5 月 16 日
第 64 回北日本	20 年 11 月 14-15 日
第 65 回北日本	21 年 6 月 19 日
第 70 回関東・甲信越	21 年 1 月 31 日
第 71 回関東・甲信越	21 年 7 月 4 日
第 68 回中部	21 年 2 月 14 日
第 69 回中部	21 年 6 月 27 日
第 42 回近畿	21 年 7 月 4 日
第 44 回中国・四国	21 年 6 月 13 日
第 44 回九州	21 年 2 月 14 日

(4) 分科会活動

1. 腫瘍・免疫核医学研究会

(担当理事：絹谷清剛，代表世話人：久保敦司)

第 44 回 20 年 11 月 15 日

第 45 回 21 年 5 月 9 日

2. 日本脳神経核医学研究会

(担当理事：松田博史，運営委員長：桑原康雄)

第 9 回 20 年 10 月 24 日

3. 日本心臓核医学学会

(担当理事：山崎純一，理事長：中野 起)

第 19 回 21 年 6 月 26-27 日

4. 呼吸器核医学研究会

(担当理事：竹田 寛，代表幹事：小須田茂)

第 19 回 20 年 10 月 24 日

第 20 回 21 年 5 月 23 日

5. PET 核医学分科会

(担当理事：伊藤健吾，執行委員長：千田道雄)

PET サマーセミナー 2009

21 年 8 月 28-30 日

(5) 共催・協賛・後援

- ・第 5 回有痛性骨転移の疼痛緩和治療における塩化ストロンチウム 89 治療の安全取扱講習会(20 年 9 月 20 日 東京 ベルサール神田) 共催

- ・第 4 回イットリウム-90 標識抗 CD20 抗体を用いた放射免疫療法の安全取扱講習会(20 年 10 月 18 日 東京 日本アイソトープ協会) 共催

- ・第 5 回 Molecular Imaging 研究会(20 年 10 月 24 日 千葉 幕張メッセ) 協賛

- ・第 5 回イットリウム-90 標識抗 CD20 抗体を用いた放射免疫療法の安全取扱講習会(20 年 11 月 22 日 東京 日本アイソトープ協会) 共催

- ・第 28 回医療情報学連合大会(20 年 11 月 23-25 日 横浜 パシフィコ横浜) 協賛

- ・第 1 回メタロミクス研究会(20 年 11 月 28 日 東京 昭和女子大学 学園本部館) 協賛

- ・第 6 回有痛性骨転移の疼痛緩和治療における塩化ストロンチウム 89 治療の安全取扱講習会(20 年 11 月 29 日 大阪 ホテル大阪ベイタワー ベイタワーホール) 共催

- ・褐色細胞腫市民公開シンポジウム 2008 「診断と治療の最前線」(20 年 12 月 6 日 東京 東京国際フォーラム) 後援

- ・第 8 回放射性医薬品・画像診断薬研究会(20 年 12 月 6 日 京都 京都テルサ) 協賛

- ・第 8 回重粒子医科学センターシンポジウム(21 年 1 月 16 日 千葉市 放射線医学総合研究所重粒子治療推進棟) 後援

- ・第 18 回放射線利用総合シンポジウム(21 年 1 月 19 日 大阪 大阪大学中之島センター) 協賛

- ・医薬品開発支援機構シンポジウム [ NEDO 「マイクロドーズ臨床試験を活用した革新的創薬技術の開発」] (21 年 1 月 21 日 東京 東京大学鉄門講堂)

- ・第 6 回イットリウム-90 標識抗 CD20 抗体を用いた放射免疫療法の安全取扱講習会(21 年 1 月 24 日 東京 日本アイソトープ協会)

### 共催

- ・第7回イットリウム-90 標識抗CD20抗体を用いた放射免疫療法の安全取扱講習会(21年2月21日 東京 日本アイソトープ協会) 共催
- ・第8回イットリウム-90 標識抗CD20抗体を用いた放射免疫療法の安全取扱講習会(21年4月11日 東京 日本アイソトープ協会) 共催
- ・第9回イットリウム-90 標識抗CD20抗体を用いた放射免疫療法の安全取扱講習会(21年4月25日 東京 日本アイソトープ協会) 共催
- ・第7回有痛性骨転移の疼痛緩和治療における塩化ストロンチウム89治療の安全取扱講習会(21年5月16日 東京 ベルサール九段) 共催
- ・第2回核医学専門技師研修セミナー(21年5月23日 京都(株)島津製作所三条工場内研修センター) 後援
- ・第1回核医学専門技師養成講座(21年5月23日 京都(株)島津製作所三条工場内研修センター) 後援
- ・原子力総合シンポジウム2009(21年5月27-28日) 共催
- ・第10回イットリウム-90 標識抗CD20抗体を用いた放射免疫療法の安全取扱講習会(21年6月6日 東京 日本アイソトープ協会) 共催
- ・第15回画像センシングシンポジウム(21年6月10日 横浜 パシフィコ横浜) 協賛
- ・第46回アイソトープ・放射線研究発表会(21年7月1-3日 東京 日本科学未来館) 共催
- ・第28回日本医用画像工学会大会(21年8月4-5日 名古屋 中京大学名古屋キャンパス) 協賛

### 4. 出版活動

#### (1) 学会誌出版

核医学 45巻3-4号 46巻1-2号 計4冊  
掲載論文数5編 総頁数467頁

### Annals of Nuclear Medicine

Vol. 22 No. 8-10 Vol. 23 No. 1-6 計9冊

掲載論文数116編 総頁数892頁

#### (2) インパクトファクター

2008年度ANM誌に1.099点が付与された。

(2005年0.763, 2006年度0.779, 2007年度0.987)

### 5. 日本核医学専門医審査

#### (1) 第6回専門医試験実施

21年6月21日実施(会場日本医科大学)し,受験申請者46名中46名を合格とした。

#### (2) 専門医更新審査

専門医更新申請のあった59名,専門医更新の保留・延期願いのあった10名を承認した。

#### (3) 専門医教育病院審査

6病院を新規認定し,55病院の認定を更新した。

#### (4) PET核医学認定医審査

PET核医学認定医申請のあった98名を認定した。

#### (5) 学術集会の審査

申請のあった3集会を認定した。なお認定された集会の出席者に以下の点数を与えることとした。

三重総合画像研究会 3点

北関東クリニカルPETフォーラム 3点

中国地区PET懇話会 3点

### 6. 日本核医学賞等授賞

#### (1) 第5回日本核医学研究奨励賞 最優秀賞

20年10月25日第48回学術総会において研究奨励賞受賞者4名の中から下記1氏に決定した。

小野 正博 氏

#### (2) 第48回日本核医学賞

21年8月3日理事会において応募2名の中から下記1氏に決定した。

細野 真 氏

- (3) 2009 年久田賞(日本核医学会機関誌論文賞)  
名誉会員久田欣一氏のご寄附により久田賞(日本核医学会機関誌論文賞)を設立した。  
20 年発行の核医学 45 巻および ANM 22 巻原著論文中より、優秀論文 3 編を 2009 年久田賞(日本核医学会機関誌論文賞)に選出した。  
金賞 磯橋 佳也子氏 論文  
(ANM 22 巻 795-802 頁)  
銀賞 中嶋 憲一氏 論文  
(ANM 22 巻 891-897 頁)  
銅賞 西澤 貞彦氏 論文  
(ANM 22 巻 803-810 頁)

- (4) 第 6 回日本核医学会研究奨励賞  
21 年 8 月 3 日理事会において応募 5 名の中から下記 3 氏に決定した。  
志田原 美保氏、高橋 英彦氏、  
辻川 哲也氏

- (5) 2009 年アジア研究奨励賞  
(Asian Young Investigator Award for 2009)  
アジア在住の若手核医学者に学術総会へ招聘し、口頭発表する機会を与える学術交流を深める目的でアジア研究奨励賞を新設した。  
21 年 5 月 8 日理事会において応募 4 名の中から下記 1 氏に決定した。  
CHEN Libo 氏 (China)

## 7. 庶務報告

- (1) 社員総会(評議員会)開催  
第 4 回社員総会を 20 年 10 月 24 日幕張メッセで開催。
- (2) 会員数(21 年 8 月 31 日現在)  
正会員・一般会員 3,498 名
- |         |               |
|---------|---------------|
| 前年度     | 3,602 名       |
| 新入会     | 175 名         |
| 学生会員に変更 | 1 名           |
| 退会      | 278 名         |
| 賛助会員    | 22 社 (43.5 口) |
| 学生会員    | 54 名          |

前年度	42 名
新入会	25 名
正会員・一般会員に変更	3 名
退会	10 名
物故会員 (敬称略)	
阿部由直、小野 慎、片山通夫、 川合宏彰、國安芳夫、隈 寛二、 西村克之、渡辺文雄	

(3) 平成 24 年開催第 52 回学術総会会長の選出  
現評議員 178 名の推薦投票 (138 票) をもとに、理事会の承認を得て、第 52 回学術総会会長に玉木長良氏が決まった。

(4) 名誉会員推薦  
下記の 3 氏を名誉会員に推薦し承認した。  
大石幸彦、鈴木 豊、榎林 勇 (敬称略)

(5) 功労会員推薦  
下記の 8 氏を功労会員に推薦・承認し、総会終了後功労会員証を贈った。  
三嶋 勉、木村和文、村田 啓、  
鈴木謙三、石原十三夫、古瀬 信、  
池田穂積、平木祥夫 (敬称略)

(6) 理事会、役員会等および委員会  
理事会 4 回 (20 年 10 月 24 日幕張メッセ、  
21 年 2 月 9 日(社)日本アイソトープ協会、  
21 年 5 月 8 日タワーホール船堀、21 年 8 月  
3 日(社)日本アイソトープ協会)  
編集委員会 (委員 12 名)  
松田博史委員長のもとに核医学および  
ANM 投稿論文の審査と編集作業を行った。  
2009 年久田賞(日本核医学会機関誌論文賞)  
の受賞者の選考を行った。  
教育・専門医審査委員会 (委員 16 名)  
福田 寛委員長のもとに核医学専門医試験  
の実施、核医学専門医・核医学専門医教育病  
院・PET 核医学認定医の審査および専門医制  
度の検討、学術総会の教育講演の検討、春季  
大会プログラムの検討を行った。

PET 核医学委員会(委員 12 名)  
 伊藤健吾委員長のもとに、PET 検査に関する諸問題の検討と対外活動を行った。  
 「陽電子断層撮影診療に関する所定の研修」として、PET 研修セミナーを開催した。  
 特定非営利活動法人日本歯科放射線学会と、「PET 核医学歯科認定医認定審査」に関する検討を行った。  
 健保委員会(委員 12 名)  
 日下部きよ子委員長のもとに健保問題の検討と対外活動を行った。  
 広報委員会(委員 13 名)  
 中村佳代子委員長のもとにホームページなどで広報活動を行った。  
 リスクマネジメント委員会(委員 7 名)  
 畑澤 順委員長のもとに核医学に関する臨床現場および核医学全般に関するリスクマネジメントについて検討を行った。  
 放射線防護委員会(委員 9 名)  
 米倉義晴委員長のもとに放射線防護に関する諸問題の検討を行った。  
 倫理検討委員会(委員 11 名)  
 竹田 寛委員長のもとに「臨床研究の利益相反管理に関する指針」に関する諸問題の検討を行った。  
 学会賞選考委員会(委員 7 名)  
 菅野 巖委員長のもとに学会賞、研究奨励賞、アジア研究奨励賞の受賞者の選考を行った。  
 放射性医薬品臨床評価ガイドライン作成委員会(委員 12 名)  
 荒野 泰委員長のもとに「放射性医薬品臨床評価ガイドライン」に関する諸問題の検討を行った。  
 核医学認定薬剤師に関する検討委員会(委員 15 名)  
 荒野 泰委員長のもとに核医学認定薬剤師に関する検討を行った。  
 第 9 回春季大会実行委員会(委員 7 名)  
 遠藤啓吾委員長のもとに、第 9 回春季大会を開催した。

将来計画委員会(委員 6 名)  
 池田伸一郎委員長のもとに、学会の将来計画について検討を行った。  
 選挙管理委員会(委員 11 名)  
 遠藤啓吾委員長のもとに、評議員選挙、理事選挙、監事選挙を行った。

#### (7) ワーキンググループ活動

以下の 4 ワーキンググループを設置し活動を行った。

1. 心筋 SPECT 標準 (JSNM2007) の作成と臨床的検証(代表者中嶋憲一、他 11 名)
2. 慢性肺血栓塞栓症診断における肺血流 SPECT と胸部 CTA の対比検討 多施設共同研究(代表者小須田茂、他 11 名)
3. 「Gamut of FDG-PET」の作成(代表者御前 隆、他 5 名)
4.  $\alpha$  線を用いたがんの最小侵襲治療法の方について(代表者井上登美夫、他 7 名)

#### (8) 対外活動

以下の団体等に委員を出して対外活動を行った。

日本医学会、日本学術会議、内科系学会社会保険連合、日本専門医制評価・認定機構、日本アイソotope協会放射線発表会、日本医学会医学用語管理委員会、原子力総合シンポジウム、放射線測定器規格化国際委員会、日本医学放射線学会放射線防護委員会・用語委員会・医療事故防止委員会、医療放射線防護連絡協議会、放医研重粒子線がん治療装置等共同利用運営委員会、日本医学教育学会、医療廃棄物検討連絡会、医学放射線物理連絡協議会、日本核医学専門技師認定機構、日本がん治療認定機構

国際学会 [世界核医学会 (WFNM&B), 米国核医学会 (SNM), 欧州核医学会 (EANM), アジアオセアニア核医学会 (AOFNM&B), 日韓中核医学会, アジア地域核医学分科会 (ARCCNM) ]

米国核医学会(第 56 回米国核医学会年次学術集会: 2009 年 6 月 13–17 日トロント)において、日本核医学会企画の生涯教育 (CE) シンポジウム

を開催した。さらに本学会用のブースの提供を受け、広報活動を行った。

(9) 補助金受領

学術刊行物(ANM)に対して文部科学省より平成21年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)1090万円が交付された。

(10) その他

B. 収支決算報告

1. 平成20年度一般社団法人日本核医学会損益報告書(別表)

(平成20年9月1日~21年8月31日)

. 平成21年度事業計画および収支予算案

A. 事業計画

1. 学術総会、春季大会等の開催

- (1) 第49回学術総会を油野民雄会長のもとで、21年10月1~3日旭川にて開催。

- (2) 第10回春季大会を遠藤啓吾大会長のもとで、22年5月8~9日東京にて開催。

1) 核医学基礎セミナー

- ・初心者・卒後研修医コース
- ・看護師コース
- ・薬剤師および薬剤調製者コース

2) 核医学専門医教育セミナー

- ・核医学専門医受験者コース
- ・核医学指導医コース

3) PET研修セミナー

- ・医師・歯科医師コース
- ・診療放射線技師コース

(3) 地方会活動

(4) 分科会活動

1. 腫瘍・免疫核医学研究会  
第47回の開催

第48回の開催

2. 日本脳神経核医学研究会

第10回の開催

3. 日本心臓核医学会

第20回の開催

4. 呼吸器核医学研究会

第21回、第22回の開催

5. PET核医学分科会

PETサマーセミナー2010

(5) 共催・協賛・後援

- ・第11回イットリウム-90標識抗CD20抗体を用いた放射免疫療法の安全取扱講習会(21年9月12日 東京 日本アイソトープ協会)共催
- ・HIMAC 15周年記念講演会「重粒子線がん治療の15年 5000人の治療成果」(21年10月23日 東京 東京国際フォーラム)後援
- ・第13回放射線プロセスシンポジウム(21年11月12~13日 東京 日本科学未来館)協賛
- ・第9回放射性医薬品・画像診断薬研究会(21年11月14日 京都 京都大学薬学部記念講堂)協賛
- ・第8回有痛性骨転移の疼痛緩和治療における塩化ストロンチウム89治療の安全取扱講習会(21年11月21日 UDX カンファレンス)共催
- ・第29回医療情報学連合大会(21年11月21~25日 広島 広島国際会議場)協賛
- ・第4回放射線医学総合研究所分子イメージング研究センターシンポジウム(21年11月27日 千葉 放射線医学総合研究所)後援
- ・第1回イットリウム-90標識抗CD20抗体を用いた放射免疫療法講習会(21年12月12日 東京 航空会館)共催
- ・分子イメージングシンポジウム2010 未来を拓く創薬・疾患診断研究(22年1月21~22日 東京 日経ホール)後援
- ・分子イメージングシンポジウム2010 基盤技術のイノベーションから臨床応用へ(22年1月23日 東京 ベルサール八重洲)後援

- ・第 12 回イットリウム-90 標識抗 CD20 抗体を用いた放射免疫療法の安全取扱講習会(22 年 1 月 23 日 東京 日本アイソトープ協会) 共催
- ・第 2 回イットリウム-90 標識抗 CD20 抗体を用いた放射免疫療法講習会(22 年 2 月 27 日 大阪 梅田センタービル) 共催
- ・第 29 回日本医用画像工学会大会(22 年 8 月 3-4 日 平塚 東海大学湘南キャンパス) 協賛
- ・第 9 回トリチウム科学技術国際会議 2010(22 年 10 月 24-29 日 奈良 奈良県新公会堂) 協賛
- ・原子力総合シンポジウム 2010 共催
- ・第 3 回核医学専門技師研修セミナー 後援
- ・第 2 回核医学専門技師養成講座 後援
- ・第 19 回放射線利用総合シンポジウム 協賛
- ・第 16 回画像センシングシンポジウム 協賛
- ・第 47 回アイソトープ・放射線研究発表会 共催
- ・第 9 回重粒子医科学センターシンポジウム 後援
- ・第 6 回 Molecular Imaging 研究会 協賛

## 2. 出版活動

- (1) 核医学 46 卷 3-4 号, 47 卷 1-2 号 計 4 冊
- (2) Annals of Nuclear Medicine  
Vol. 23 No. 7-10, Vol. 24 No. 1-6 計 10 冊

## 3. 日本核医学専門医審査

- (1) 第 7 回核医学専門医試験実施
- (2) 核医学専門医更新審査
- (3) 核医学専門医教育病院の認定・更新審査
- (4) PET 核医学認定医審査
- (5) 学術集会の審査

## 4. 日本核医学賞等授賞

- (1) 第 6 回日本核医学研究奨励賞最優秀賞の選考
- (2) 第 49 回日本核医学賞候補者の募集と選考
- (3) 2010 年久田賞(日本核医学機関誌論文賞)の選考
- (4) 第 7 回日本核医学研究奨励賞候補者の募集と選考
- (5) 2010 年アジア研究奨励賞候補者の募集と選考

## 5. 庶務計画

- (1) 社員総会(評議員会)開催  
社員総会(評議員会)を平成 21 年 10 月 2 日旭川 旭川グランドホテルにおいて開催。
- (2) 平成 25 年開催第 53 回学術総会会長選出
- (3) 名誉会員推薦  
下記の 4 氏を名誉会員に推薦する。  
今枝 孟義, 小西 淳二,  
利波 紀久, 吉田 祥二 (敬称略)

## (4) 功労会員推薦

- 下記の 2 氏を功労会員に推薦する。  
小林 毅, 森田 誠一郎 (敬称略)

## (5) 委員会等開催

編集委員会

教育・専門医審査委員会

PET 核医学委員会

健保委員会

広報委員会

リスクマネージメント委員会

放射線防護委員会

倫理検討委員会

学会賞選考委員会

放射性医薬品臨床評価ガイドライン作成委員会  
核医学認定薬剤師に関する検討委員会  
第 10 回春季大会実行委員会  
将来計画委員会

(6) ワーキンググループ活動

以下の 5 ワーキンググループを設置し活動を行う .

1. 慢性肺血栓塞栓症診断における肺血流 SPECT と胸部 CTA の対比検討 多施設共同研究(代表者小須田茂, 他 11 名)
2. 「Gamut of FDG-PET」の作成(代表者御前隆, 他 5 名)
3.  $\alpha$  線を用いたがんの最小侵襲治療法のあり方について(代表者井上登美夫, 他 7 名)
4. 糖尿病および合併症における核医学検査の適応に関するガイドラインの作成(代表者西村恒彦, 他 15 名)
5. Mo-99, Tc-99m 供給問題とその対策(代表者遠藤啓吾, 他 8 名)

(7) 対外活動

以下の団体等に委員を出して対外活動を行う .

日本医学会, 日本学術会議, 内科系学会社会保険連合, 日本専門医制評価・認定機構, 日本アイソートープ協会放射線発表会, 日本医学会医学用語管理委員会, 原子力総合シンポジウム, 放射線測定器規格化国際委員会, 日本医学放射線学会放射線防護委員会・用語委員会・医療事故防止委員会, 医療放射線防護連絡協議会, 放医研重粒子線がん治療装置等共同利用運営委員会, 日本医学教育学会, 医療廃棄物検討連絡会, 医学放射線物理連絡協議会, 日本核医学専門技師認定機構, 日本がん治療認定機構

国際学会 [世界核医学会 (WFNM&B), 米国核医学会 (SNM), 欧州核医学会 (EANM), アジアオセアニア核医学会 (AOFNM&B), 日韓中核医学会, アジア地域核医学分科会 (ARCCNM) ]

(8) 科学研究費補助金

文部科学省平成 22 年度科学研究費補助金(研究成果公開促進費)公募の申請を行う .

(9) その他

B. 平成 21 年度収支予算案(別表)

## 平成20年度 損益計算書

平成20年9月1日から 平成21年8月31日まで

一般社団法人 日本核医学会

単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異
<b>収入の部</b>			
1. 基本財産運用収入	-	-	-
基本財産利息収入	-	-	-
2. 会費収入	49,750,000	53,946,000	4,196,000
正会員会費収入	35,000,000	38,552,000	3,552,000
一般会員会費収入	10,000,000	9,804,000	-196,000
賛助会員会費収入	4,550,000	5,350,000	800,000
学生会員会費収入	200,000	240,000	40,000
3. 事業収入	91,500,000	88,607,473	-2,892,527
学術総会開催収入	50,000,000	53,567,500	3,567,500
学術集会開催収入	20,000,000	17,228,413	-2,771,587
雑誌刊行等収入	12,500,000	12,466,560	-33,440
雑誌刊行収入	2,000,000	3,099,500	1,099,500
雑誌広告料収入	2,500,000	2,495,200	-4,800
雑誌論文代収入	8,000,000	6,871,860	-1,128,140
教育・専門医審査事業収入	9,000,000	5,345,000	-3,655,000
4. 補助金等収入	10,900,000	10,900,000	-
国庫助成金収入	10,900,000	10,900,000	-
5. 寄付金収入	1,640,000	3,840,000	2,200,000
寄付金収入	1,640,000	3,840,000	2,200,000
6. 雑収入	650,000	867,087	217,087
受取利息	150,000	83,096	-66,904
雑収入	500,000	783,991	283,991
当期収入合計	154,440,000	158,160,560	3,720,560
前期繰越剰余金	13,711,969	13,711,969	-
<b>収入合計</b>	<b>168,151,969</b>	<b>171,872,529</b>	<b>3,720,560</b>
<b>支出の部</b>			
1. 事業費	121,860,000	107,710,979	-14,149,021
学術総会費	50,000,000	44,705,578	-5,294,422
学術集会費	21,900,000	15,464,510	-6,435,490
春季大会開催事業費	20,000,000	13,664,510	-6,335,490
分科会・ワーキンググループ助成金	1,900,000	1,800,000	-100,000
雑誌等刊行費	44,650,000	42,251,010	-2,398,990
印刷製本費	34,000,000	33,781,843	-218,157
通信運搬費	7,700,000	5,247,602	-2,452,398
会議費	600,000	989,495	389,495
委託費	2,300,000	2,169,300	-130,700
雑費	50,000	62,770	12,770
教育・専門医審査事業費	3,200,000	3,256,306	56,306
印刷製本費	1,800,000	1,349,460	-450,540
会議費	900,000	1,585,971	685,971
雑費	500,000	320,875	-179,125
核医学賞等授賞費	1,700,000	1,700,000	-
国内交流事業費	110,000	309,600	199,600
国際交流事業費	300,000	23,975	-276,025
2. 管理費	31,580,000	37,478,062	5,898,062
給与費	16,000,000	20,273,303	4,273,303
名簿作成費	2,500,000	-	-2,500,000
会議費	2,500,000	3,224,888	724,888
ホームページ管理費	2,500,000	2,745,120	245,120
事務所費	1,200,000	1,200,000	-
通信運搬費	800,000	1,566,909	766,909
旅費交通費	400,000	431,690	31,690
消耗品費	1,200,000	1,623,867	423,867
租税公課	400,000	747,555	347,555
機器管理費	-	181,440	181,440
減価償却費	-	704,843	704,843
会計顧問料	1,080,000	1,323,000	243,000
法律顧問料	570,000	1,155,000	585,000
その他顧問料	-	436,750	436,750
選挙費	2,000,000	1,372,372	-627,628
雑費	430,000	491,325	61,325
当期支出合計	153,440,000	145,189,041	-8,250,959
税引前当期剰余金	1,000,000	12,971,519	11,971,519
法人税等	1,000,000	6,540,300	5,540,300
当期剰余金	0	6,431,219	6,431,219
当期末処分剰余金	13,711,969	20,143,188	6,431,219

平成20年度 貸借対照表

平成21年8月31日現在

一般社団法人 日本核医学会

単位：円

科 目	金 額	
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現金預金		
現金	現金手許有高（一般会計） 110,532	
	現金手許有高（第49回学術総会） 639	
郵便振替	00180-5-741770 44,072,297	
普通預金	みずほ銀行 駒込支店 4,949,858	
	みずほ銀行 駒込支店（春季大会） 8,565,487	
	三菱東京UFJ銀行 駒込支店 13,054,432	
	三井住友銀行 白山支店 73,976	
	ゆうちょ銀行 10030-82397471 9,394,726	
	旭川信用金庫 緑が丘支店 19,894,463	
	埼玉りそな銀行 川越支店 1,592,292	
定期預金	三井住友銀行 白山支店 10,000,000	
前払金	第49回学術総会諸経費前払分 1,848,560	
	第50回学術総会諸経費前払分 413,131	
未収入金	論文掲載料他期末未収分 1,920,050	
	流動資産合計 115,890,443	
2 固定資産		
器具備品	事務局備品一式 1,175,249	
	固定資産合計 1,175,249	
	資産合計 117,065,692	
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
前受金	第49回学術総会収入前受分他 19,745,000	
未払金	日本核医学会期末未精算分 9,392,213	
未払費用	事業費・管理費期末未払分 6,557,337	
預り金	源泉所得税預り分 175,454	
未払法人税等	法人都民税充当分 52,500	
	流動負債合計 35,922,504	
2 固定負債		
	固定負債合計 -	
	負債合計 35,922,504	
<b>III 資本の部</b>		
1 基金		60,000,000
2 剰余金		
損失てん補準備金		1,000,000
当期末処分剰余金	(うち当期剰余金 6,431,219円)	20,143,188
	資本合計 81,143,188	
	負債及び資本合計 117,065,692	

剩 余 金 処 分 (案)

一般社団法人 日本核医学会

単位：円

科 目	金 額
当期末処分剰余金	20,143,188
当期処分額	-
次期繰越剰余金	20,143,188

**平成21年度一般社団法人日本核医学会収支予算書**  
 平成21年9月1日から 平成22年8月31日まで

科 目	予算額	前年度予算額
<b>収入の部</b>		
1. 会費収入	49,550,000	49,750,000
正員会費収入	35,000,000	35,000,000
一般員会費収入	10,000,000	10,000,000
贊助員会費収入	4,350,000	4,550,000
学生員会費収入	200,000	200,000
2. 事業収入	82,000,000	91,500,000
学術総会開催収入	50,000,000	50,000,000
学術集会開催収入	17,000,000	20,000,000
春季大会開催収入	17,000,000	20,000,000
雑誌刊行等収入	10,000,000	12,500,000
雑誌刊行収入	1,000,000	2,000,000
雑誌広告料収入	2,500,000	2,500,000
雑誌論文代収入	6,500,000	8,000,000
教育・専門医審査事業収入	5,000,000	9,000,000
3. 補助金収入	10,900,000	10,900,000
国庫助成金収入	10,900,000	10,900,000
4. 寄付金収入	3,840,000	1,640,000
寄付金収入	3,840,000	1,640,000
5. 雑収入	850,000	650,000
受取利息	150,000	150,000
雑収入	700,000	500,000
当期収入合計	147,140,000	154,440,000
前期繰越収支差額	-	-
収入合計	147,140,000	154,440,000
<b>支出の部</b>		
1. 事業費		
学術総会費	118,960,000	121,860,000
学術総会開催事業費	50,000,000	50,000,000
学術総会開催助成金	48,000,000	48,000,000
学術集会費	2,000,000	2,000,000
春季大会開催事業費	19,000,000	21,900,000
分科会・ワーキンググループ助成金	17,000,000	20,000,000
雑誌等刊行費	2,000,000	1,900,000
印刷製本費	44,550,000	44,650,000
通信運搬費	36,000,000	34,000,000
会議費	5,500,000	7,700,000
委託費	1,000,000	600,000
雑費	2,000,000	2,300,000
教育・専門医審査事業費	50,000	50,000
印刷製本費	2,500,000	3,200,000
会議費	1,300,000	1,800,000
雑費	900,000	900,000
核医学会賞等授賞費	300,000	500,000
国内交流事業費	2,500,000	1,700,000
国際交流事業費	110,000	110,000
2. 管理費	300,000	300,000
給与手当	28,180,000	32,580,000
名簿作成費	16,000,000	16,000,000
会議費	-	2,500,000
ホームページ管理費	2,800,000	2,500,000
事務所費	2,500,000	2,500,000
通信運搬費	1,200,000	1,200,000
旅費交通費	800,000	800,000
消耗品費	400,000	400,000
租税公課	1,200,000	1,200,000
機器管理費	1,200,000	1,400,000
会計顧問料	-	-
法律顧問料	1,080,000	1,080,000
選挙費	570,000	570,000
雑費	-	2,000,000
当期支出合計	147,140,000	154,440,000
当期収支差額	0	0
次期繰越収支差額	0	0